

全員協議会 会議録（要点筆記）

平成28年8月23日（火）

午後 1時30分 開会

午後 2時40分 閉会

場所 : 全員協議会室

[上程議案の補足説明]

- 1 専決処分の報告について（道路管理に起因する事故の和解及び損害賠償の額の決定）

榊原康仁建設部長：資料に基づき説明  
質疑なし

- 2 平成27年度半田市決算に係る健全化判断比率について

滝本均総務部長：資料に基づき説明  
質疑なし

- 3 平成27年度半田市公営企業決算に係る資金不足比率について

笠原健次水道部長：資料に基づき説明  
質疑なし

- 4 株式会社タウンマネジメント半田の経営状況について

笠井厚伸市民経済部長：資料に基づき説明

中川健一議員：損益計算書の営業外損失の雑損失の内容と特別損失の固定資産除却損の内容について教えてください。

笠井厚伸市民経済部長：雑損失につきましては調べてからお答えしますが、先に固定資産除却損について申し上げます。こちらにつきましては、蔵の茶屋を運営していたものを廃止しましたのでその部分で除却損ということで計上させていただいております。雑損失については調べまして後ほどお答えさせていただきます。申し訳ございません。

（後で追加・修正）

雑損失の486,000円ではありますが、これは蔵の茶屋の現状復旧費、これは工事費でございます。固定資産除却費の2,090,963円につきましては、蔵の茶屋にありました固定資産に計上しておりました設備の除却によるものであります。大変申し訳ございませんでした。

中川健一議員：例えば蔵の茶屋の除却損は固定資産、建物を何かしたことによって生じたものなのか。何のことでしょうか。

笠井厚伸市民経済部長：店舗であったものを元通りに戻しましたので、そういった部分で工事費用等がかかったということになります。

中村宗雄議員：1点確認をさせていただきます。第18期の平成28年度の事業計画のところで、この事業2つを廃止して会社を清算するように聞こえましたが、確かこの経営形態に変えるときには減少してちゃんと事業を精査してこれから商工会

議所が主導権を握って専門的な職員を配置してテナントミックスをやっていくんだと、だからこういう経営形態に変えるんだと言って確か26年でしたか、あの時議会でも割れたと思いますがそういう議論がされたと思います。いつの間に方針転換されて28年度、要するに第18期でこれを清算しようとしていると思うんですが、いつそれがこう決まって、議会に対してどういう説明があったのか。僕が聞いていなかっただけならいいのですが、この部分の説明をお願いします。

笠井厚伸市民経済部長：この清算の件につきましては、これまで開催をされました取締役会等で決定をしたものであります。このまま会社組織として経営を続けていても利益が上がる構造にはならないということでもありますので中心市街地のまちづくりの部分につきましては商工会議所に一旦事業を移して商工会議所のまちづくり推進室のほうへ事業移管をいたしまして会社としてはその事業から手を引くと、そして会社を清算するということが取締役会等で決めたものであります。なお本件につきましては第17回の定期株主総会につきまして議決をいただいております、その後6月7日付けで議長宛に市長名で廃止をするというものについてはご報告させていただいております。

## 5 知多南部卸売市場株式会社の経営状況について

笠井厚伸市民経済部長：資料に基づき説明

中川健一議員：昨年度に比べて0.4%増の売上だったということですが、残念ながらテナントの誘致には至らなかったという説明がありました。テナント誘致ができなかった原因、自分達の仕事の仕方がまずかったところはどのようなところだったというふうに分析をしていますか。

笠井厚伸市民経済部長：経営のまずさということよりもかなり施設の老朽化もしているということで、使い勝手の面がひとつ挙げられるかと思えます。これにつきましては利用されるテナントの皆さまにご意見を伺いながら適宜改修をすすめておりますが、まだ新しく入っていただく方には十分その用を足すまでには至っていません。

中川健一議員：どれだけ設備投資をするかということと、どうやってその設備投資のための資金調達をするかということも含めて、それは経営の責任ではないかと思えますが、今の部長の説明だと経営の問題ではなくて設備のお金がないとかそういうような説明がありましたが、それはまさに経営の責任ではないかと思えますが、それはどのように考えていますか。

笠井厚伸市民経済部長：先ほどのご報告をさせていただく中でも市場の北側部分の土地の売却ということのお話しをさせていただきましたが、これにつきましては半田市の給食センター用地として売却をする予定をしております。そうして借入金を減らして、そうしますと多少資金的に余裕ができますので、そのお金を使って例えば現在一部雨漏りがしていたり、そういうことがございますのでそういったものに充てながら施設の利便性向上を図っていきたいと考えております。

中村宗雄議員：考え方についてお聞きしたいのですが、先ほどTMHという3セクは今後利益が上がるような状況ではなくて、赤字が続くことが予想されるから会社清算するんだというお答えだったと思いますが。僕が見ればこの知多南部の方

がはるかに経営状況が悪くて6,500万円ぽっちの収入しかないのに繰越損益が7,500万円あったりとか、土地を売るからいいんだといっても、あれは1回こっきりのカンフル剤でしかなくて長期的にみれば施設の老朽化からしてもこの会社が存続する可能性はないと思うんですね。でもこれは今後一層の努力を図ってやっていく、そして片方はさっさと清算するというこの考え方の違いはどこにあるんでしょうか。

笠井厚伸市民経済部長：一つには市場が持っている価値といいますか、その必要性の部分かと思っております。当然、知多南部卸売市場の方にはそこに商品を納めていただく方、そこで購入されている方がいらっしゃいます。地域でそういったものを持つことによって安心して食材を提供できるというメリットがございますので、そういった意味では存続をさせる価値があるのではないかと今、現在ではそう思っております。一方TMHの場合につきましては、まちづくりという観点でいきますとそれを代替える機能が確保できたということがございますのでそういったこともあって清算に向けた動きをしたということがございます。

中村宗雄議員：そういうことでしたら農水省も言っていますが単独経営は無理だと。だからさっさと統廃合する中である程度のサイズを持っていかなければいけないという中で、これは今後もずっと単独で半田市が主導権を握りながらやっていくんでしょうか。

笠井厚伸市民経済部長：私どももいつまでもこのような形で存続をさせるというところまで考えておりません。私どもも将来に向けてはよりよい方法、よりよい経営改善につながる方法ですとか、どういう形の経営形態がいいのかということも含めながら十分検討はしていきたいと考えております。あくまでもこのままの状態を続けていけばいいという考えは持っておりません。

## 6 B型肝炎予防接種（乳幼児）の実施について

折戸富和健康子ども部長：資料に基づき説明  
質疑なし

## 7 半田市使用料条例の一部改正について

小坂和正教育部長：資料に基づき説明  
質疑なし

## 8 半田市農業委員会の委員及び半田市農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について

笠井厚伸市民経済部長：資料に基づき説明  
質疑なし

### [報告案件]

## 1 市税等収納向上対策について

滝本均総務部長：資料に基づき説明

質疑なし

2 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果報告書について

小坂和正教育部長：資料に基づき説明

質疑なし

3 半田市立半田病院新病院の建設に関する説明会の開催について

三浦幹広病院事務局長：資料に基づき説明

中川健一議員：当日はどのような資料を配布するのか。教えてください。

三浦幹広病院事務局長：当日に資料等については、まだ作成していませんが、できるだけ市民の皆さまが見てわかるようなパワーポイントを中心としたものを想定しております。

中川健一議員：それは映像として説明をするのは当然必要だと思いますが、きちんと紙の資料としても配布するとそういう考えでよろしいでしょうか。

三浦幹広病院事務局長：パワーポイントの資料については縮小する可能性はありますがお渡しする準備はしております。

中川健一議員：いわゆる市長がやると言っていたパブリックコメントとこの説明会の違いは具体的に何になるのでしょうか。

三浦幹広病院事務局長：パブコメにつきましては12月ごろに予定しておりますので、そこに至るまでの中間報告みたいな形でお示しできればということで今回説明会の開催を予定しております。

[その他]

・中部知多衛生組合行政視察（8月4日－5日）報告

鈴木幸彦議員：資料に基づき説明

質疑なし